



株式会社東京機械製作所

証券コード：6335

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第161期中間報告書（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）をお届けいたします。

平成29年12月

代表取締役社長 **木船 正彦**



## 営業の概況

	当第2四半期累計	前年同期比	前第2四半期累計
売上高	5,026百万円	21.9%	4,121百万円
営業利益	△715百万円	—	△366百万円
経常利益	△616百万円	—	△404百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	△773百万円	—	△507百万円

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融緩和策などを背景に緩やかな回復が見られました。一方、国外では金融市場の変動や米国大統領の政策の動向など、世界経済の先行きは不透明な状況となっております。

当社グループが主として事業を展開している新聞印刷業界は、依然として厳しい状況にありますが、今後は2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会以降に向けた更新需要とオフセット輪転機の使用年数の長期化による、保守サービスの取込みを図ります。

このような中で、当社は、オフセット輪転機事業においては、国内では市場の需要の強いノーマルブランケットタイプの「カラートップ・エコワイドⅡオフセット輪転機」に加えて、省力化に資する刷版自動着脱装置「T-PLATER」を中心に販売を行っております。

また、海外では新聞発行部数の増加が見込まれているインド市場にコンパクトタイプの「カラートップUDIオ

フセット輪転機」を中心に販売活動を行っており、従来のプロダクトアウトの考え方からマーケットインの考え方に転換し、販路拡大と需要喚起に努めております。その結果、保守サービス事業の受注増加などにより、受注残高は堅調に推移しております。

当第2四半期連結累計期間においては、前年同四半期と比べ、売上高は増加いたしました。損益面においては、当社の製品は、受注案件毎に原材料等の調達と生産に一定のリードタイムが生じるため、四半期毎に平準化した売上計上に至っていないこと、賞与引当金の繰入額が増加したことや受注損失引当金の計上により、前年同四半期と比較し費用が増加しております。しかしながら、年度を通じましては前連結会計年度並みの売上高と利益を確保できるものと見込んでおります。

株主の皆様には大変申し訳なく存じますが、中間配当につきましては引き続き無配となりますこと、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

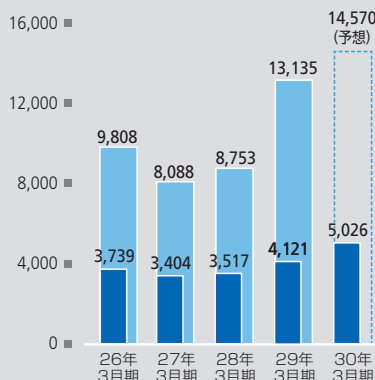
## 通期の見通し

	当期予想	前期比	前期実績
売上高	14,570百万円	10.9%	13,135百万円
営業利益	470百万円	25.0%	375百万円
経常利益	460百万円	3.5%	444百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	280百万円	△20.0%	350百万円

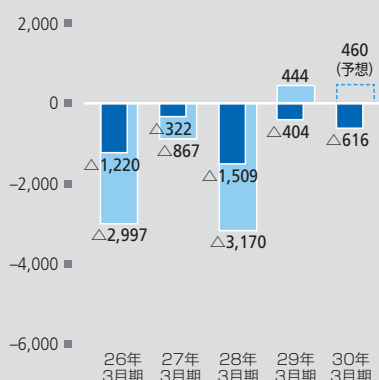
## 財務ハイライト

■ 第2四半期 ■ 期末

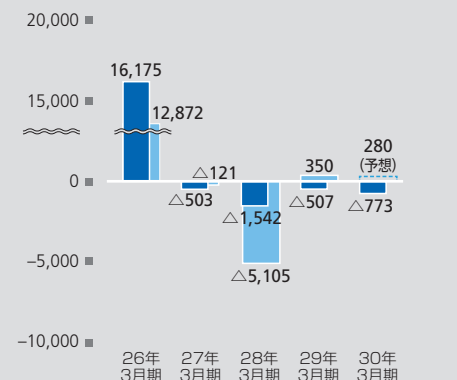
### 売上高 (単位：百万円)



### 経常損益 (単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益 (単位：百万円)



## TOPICS 1

### カラートップ7100CD、山陰中央新報製作センター様で本稼働開始



▲カラートップ7100CD

平成29年4月、山陰中央新報製作センター様では、「カラートップ7100CDオフセット輪転機」の始動式が執り行われました。

今年、創刊135周年を迎えられた山陰中央新報社様では、その記念事業の一環として、24ページ16個面カラー印刷が可能な新輪転機を導入し、平成24年からの3期にわたる整備事業が完成いたしました。

第1期で整備された同型機（40ページ24個面カラー）と合わせ、2セットが活躍しています。

ご購入いただいた「カラートップ7100CD」は、国内外で数多くの稼働実績のある4×2型輪転機です。低速から最高印刷速度18万部/時に至るまで、安定した高見当精度で優れた紙面品質を実現します。

## TOPICS 2

### 信濃毎日新聞社様「父の日特別企画(家族のはなし2017)」発行



▲表紙

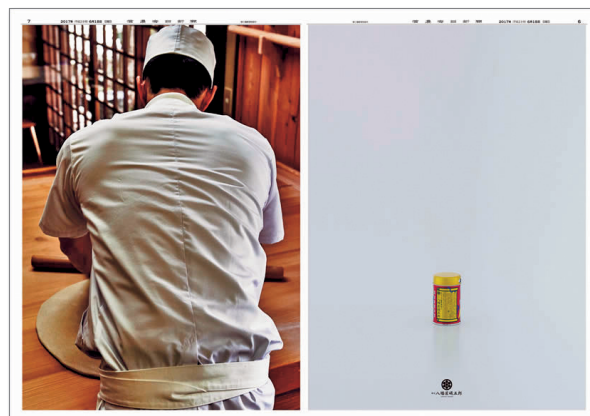
信濃毎日新聞社様は、6月18日の父の日に合わせて、「父の日特別企画」(別刷全12ページ)を発行しました。

「言葉よりも雄弁な背中がある。」をテーマに、家族に愛される信州在住のお父さんの背中だけで構成した紙面となっています。

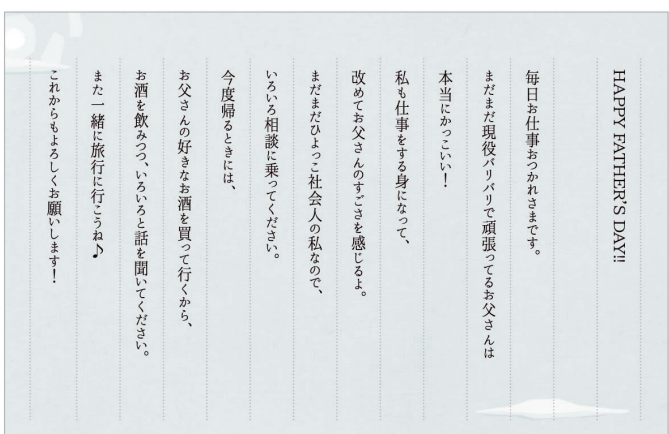
ある民間企業が実施した調査結果では、「父の日」の関心度は「母の日」より20%も低いことがわかりました。今回の特別企画は、お母さんよりも、家族と面と向かって話すことが苦手なお父さんを勇気付けたい。父の日も、母の日と同じくらいあたたかい気持ちでお祝いしていただきたいとの強い思いが込められています。



▲お父さんの背中と、約400年間愛され続ける商品の背中



▲お父さんの背中と、93年間愛され続ける商品の背中



▲オリジナルメッセージ入りパーソナル新聞(サンプル)

信濃毎日新聞社様は、家族の絆の大切さを伝えることを目的に平成25年から『家族のはなし』をシリーズで続けています。昨年の母の日には、題字「信濃毎日新聞」を1字だけ変更した「信濃母日新聞」を発行し、「日本で一番早く届くカーネーション」をお届けしました。今回の「父の日特別企画」は、『家族のはなし』シリーズの第4弾となるもので、『家族のはなし2017』として発行しています。

また、今回の「父の日特別企画」とは別に、お父さんへのメッセージを掲載した「父の日パーソナル新聞」(全4ページ)も発行しました。「父の日特別企画」がオフセット輪転機で印刷されたのに対し、こちらの「父の日パーソナル新聞」はデジタル印刷機「JETLEADER1500」にて印刷されました。上質紙を用いたタブロイド判で、見開き面に1部ずつ内容が異なるメッセージ文が可変印刷されています。

## TOPICS 3

### カラートップ・エコワイドII、中日新聞辻町南工場(仮称)様に納入決定



▲導入されるカラートップ・エコワイドIIの同型機  
(写真は、中日新聞浜松都田工場様納入機)

このたび新設されます中日新聞辻町南工場(仮称)様への「カラートップ・エコワイドIIオフセット輪転機」3セットの納入が決定しました。

新工場は、金城工場様に替わる印刷拠点として建設されます。

竣工は平成30年9月であり、10月下旬から11月末にかけて、1セット目から3セット目が順次本稼働の予定です。

ご購入いただく「カラートップ・エコワイドII」は、省資源・省電力を実現した環境配慮型のコンパクト輪転機で、1セットにつき40ページ24個面カラー印刷が可能です。

私ども東京機械製作所は、今後もお客様のご要望にお応えし、ご満足いただける製品の開発に取り組んで参ります。

## 連結財務諸表(要旨)

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期末 (平成29年9月30日現在)	前期末 (平成29年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産		12,655	15,291
固定資産		4,311	4,715
有形固定資産		3,689	3,778
無形固定資産		14	7
投資その他の資産		607	929
資産合計		16,967	20,006
<b>負債の部</b>			
流動負債		4,146	6,447
固定負債		4,184	4,213
負債合計		8,331	10,660
<b>純資産の部</b>			
株主資本		7,884	8,658
資本金		8,341	8,341
資本剰余金		3,806	3,807
利益剰余金	△ 3,693	△ 2,919	△ 2,919
自己株式	△ 570	△ 570	△ 570
その他の包括利益累計額	△ 481	△ 483	△ 483
非支配株主持分		1,232	1,170
純資産合計		8,635	9,345
負債・純資産合計		16,967	20,006

注：金額は表示単位未満を切り捨てて表示しています。

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	前第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
売上高		5,026	4,121
売上原価		4,700	3,604
売上総利益又は売上総損失(△)		326	516
販売費及び一般管理費		1,041	882
営業損失(△)		△ 715	△ 366
営業外収益		104	100
営業外費用		5	138
経常損失(△)		△ 616	△ 404
特別利益		15	2
特別損失		12	20
税金等調整前四半期純損失(△)		△ 614	△ 422
法人税、住民税及び事業税		112	62
法人税等調整額		△ 17	△ 16
四半期純損失(△)		△ 709	△ 468
非支配株主に帰属する四半期純利益		64	38
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)		△ 773	△ 507

注：金額は表示単位未満を切り捨てて表示しています。

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	前第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 3,318	△ 1,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		354	95
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 8	△ 7
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 5	△ 14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 2,973	△ 1,044
現金及び現金同等物期首残高		5,514	7,322
現金及び現金同等物四半期末残高		2,541	6,278

注：金額は表示単位未満を切り捨てて表示しています。

## 当社ホームページのご案内

当社の情報は以下のサイトで  
ご覧いただけます。

<http://www.tks-net.co.jp/>

東京機械製作所

検索



## 会社概要 (平成29年9月30日現在)

商号	株式会社東京機械製作所
創業	明治7年
設立	大正5年2月15日
資本金	83億4,100万円
上場証券取引所	東京証券取引所市場第1部
従業員数	285名(連結434名)
本社	〒108-8375 東京都港区芝五丁目26番24号 電話：03(3451)8141(代表)
かずさテクノセンター	〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足一丁目6番 電話：0438(20)5551(代表)
営業所	札幌、東北(仙台)、名古屋、関西(大阪)、 福岡、北京代表処(中華人民共和国)

## 役員 (平成29年9月30日現在)

取締役	代表取締役社長	木船	正彦
	取締役	藤尾	昇
	取締役	近江	隆
	取締役	原永	幸治
	取締役	原田	淳
監査役	常勤監査役	佐藤	昌良
	常勤監査役	南部	實
	監査役	戸山	幹夫

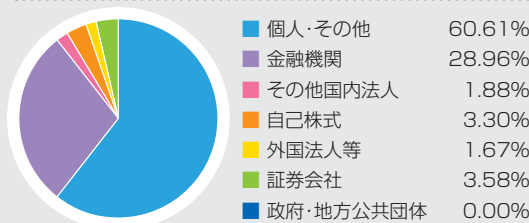
## 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数	360,000,000株
発行済株式総数	90,279,200株 (自己株式2,977,432株を含む)
株主数	8,194名
大株主(上位10名)	

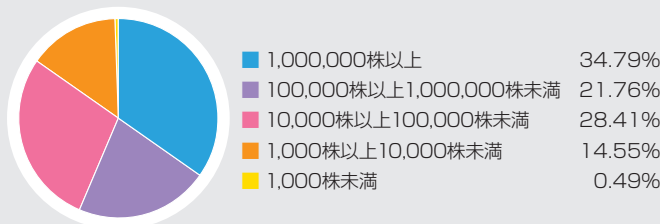
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	5,000	5.72
株式会社三井住友銀行	4,232	4.84
株式会社みずほ銀行	4,232	4.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	2,538	2.90
日本生命保険相互会社	1,559	1.78
田中みち子	1,531	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,455	1.66
住友生命保険相互会社	1,386	1.58
日本証券金融株式会社	1,210	1.38
芝	均	1.30

(注) 当社は、自己株式2,977,432株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### 所有者別分布状況



### 所有株数別分布状況



## 株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
剰余金の配当基準日 3月31日  
(中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会 毎年6月下旬  
単元株式数 100株

\*当社は、平成29年10月1日付で、単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)、株式併合(10株を1株に併合)を実施いたしました。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
公告方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

### 郵便物送付先・お問い合わせ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店および営業所
ご注意	未払配当金の支払 <sup>(*)</sup> 、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

\*未払配当金のみ、みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。

## 単元未満株式(1~99株)の買取・買増請求制度のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位となっており、単元未満株式を市場で売買することはできません。

当社では、「単元未満株式の買取請求制度」および「単元未満株式の買増請求制度」を採用しておりますので、ぜひお手続きくださいますようお願い申し上げます。

なお、決算日・中間決算日、およびそれ以外の株主確定日前の一定期間については、受付停止期間となります。証券会社に口座をお持ちの場合はお取引の証券会社に、特別口座の場合は、上記のみずほ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

### 買取・買増制度の例(170株ご所有の場合)

